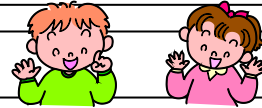




おりひがっこ

子どもたち一人一人が笑顔ですごす学校をめざして



折尾東の教育活動についての紹介

北九州市では、全市的な学校教育の目標として「一人一人に『生きる力』を育む学校教育の創造」を掲げています。これを受け、折尾東小学校では「心身ともに健康で、思いやりと広い心を持ち、互いに学び合う児童の育成」を学校教育目標としています。この号では、具体的にどのような取組を行っていくのかについて、そのいくつかをお知らせします。

少人数学習について

小学校の学習の基本は学級で担任によって行われますが、教科や単元によっては、一つの教室で複数の教師が指導を行う「チームティーチング(TT学習)」や複数の教室で子ども達を少人数に分けて行う「少人数学習」を行っています。担当の教師の数も限られているために、全学年で常時行うことはできませんが、例えば算数科の基礎的な計算の力をつけたり、つまづきを乗り越えたり、落ち着いて学習したり、応用力を伸ばしたりする支援をします。



特別支援教育について

本校には「なかよし学級」(個に応じた教育課程・ペースで一人一人の力を伸ばす学級)と「ひまわり学級」(通常学級と同じ学習をしながら社会性のスキルを伸ばす学級)があります。いずれも少ない人数で落ち着いた雰囲気の中、きめの細かい指導や支援が行われています。そのため、子どもたちは「やったよ」「できたよ!」という達成感や満足感を多く味わい、それが次の意欲につながっています。また教育的な効果を考えながら、交流学級で学習しています。



子育ての相談について

子育てに原則はあっても、全ての子に通用するマニュアルはありません。子育ては喜びであり、また心配も起きてきます。心配なことがあったら、まず担任にご相談ください。また、折尾中学校区でスクールカウンセラーの先生が毎月来校され、保護者の皆様のご相談に親身にのってくださっています。「相談してよかった。」という声もたくさんいただいています。北九州市では、子ども総合センター(TEL 881-4556)、子ども家庭相談コーナー(西区役所TEL 642-0115)でも相談を受け付けています。一人で抱え込まずにいろいろなご意見をお聞きすることで、よいヒントが生まれてきます。



折東っ子スタンダード(家庭編)について

本校では「折東っ子スタンダード」の(学校編)と(家庭編)を作成しています。これらは子ども達の実態や発達段階・中学校との連携などを考慮した内容になっています。(家庭編)は家庭学習や持ち物、社会性・安全・健康などの内容です。子どもさんと一緒に読んでいただきますようお願いいたします。学校と家庭で共通理解していくことが、教育の効果を上げます。どうぞ、ご理解と・ご協力をよろしくお願いいたします。



保護者の皆様へお願い

- ・ 緊急メール「いっせいくん」に登録された後、メールアドレスが変更になった場合は、学校まで必ずお知らせください。
- ・ 旅行のおみやげや転校のお礼の品などはお気持ちはありがたいのですがご遠慮申し上げます。(食べ物については食物アレルギー対策の点からもご協力をよろしくお願い申し上げます。)
- ・ 近年インターネットや携帯電話によるトラブルや犯罪が増加しています。これらを子ども達に自由に扱わせることは大変危険です。使い方については、ご家庭で十分に話し合われて、きまりをつくったり約束をしたりし、また使い方を見守るようにお願いします。

